

安全なまち・安心な暮らし

市民サービスの向上・充実



こんな質問をしました

市長が市民の皆さんに語りかける機会を。

介護保険やりサイクルといった問題は、高齢者や女性に関心が高く、
また、もっと理解を深めていただきたい事柄です。
そのため、市民にとってわかりにくい施策や不安に思っている問題点などを、
市長が自ら“フェイス・ツー・フェイス”により市民に語りかけるという
取り組みが必要だと考えます。それは施策のPRになるばかりでなく、
市民の声をストレートに肌で感じるができる機会なのではないでしょうか。

(平成12年11月29日・名古屋市会本会議にて)



市長による“フェイス・ツー・フェイス”のPR

その後このような施策につながりました

- 市長が出席する広聴集会である「区民のつどい」の開催
- 施策への反映状況を市のウェブサイトで広報